

……上方講談ニューウエーヴ◎旭堂南湖(きょくどう・なんこ)と高學歷落語家◎笑福亭たまが、今年も藍住町に降臨! ……天に竹林寺地に少林寺、落語界に笑福亭たま、講談界に旭堂南湖あり! ……

笑福亭たま◎旭堂南湖◎二人会 in 藍住町③

【落語&講談】 ◆落語 **たいこ腹** ほか一席(お楽しみ) ◆探偵講談 **蠅男** (海野十三先生原作★没後七十五年追悼企画) ほか一席(お楽しみ)

■たま&南湖藍住公演、奇跡の第三回。今年海野十三先生没後七十五年追悼企画『蠅男』を特別上演。しかもツアーリズム徳島協賛「海野十三を永遠に偲ぶツアー」も計画。首尾よくいくのか御同輩。乞うご支援



▼笑福亭たま 1975年1月6日大阪府貝塚市生まれ。本名辻俊介。血液型B型★1998年京都大学経済学部卒業後、笑福亭福笑に入門する。芸名の「たま」は実家がピリヤード場を経営していることに由来する ●落語界初の京都大学出身者として注目を集める実力派 ■ここ数年、近畿圏ローカルのテレビやラジオのレギュラー番組出演の他、民放やNHKの番組に出演するなど、活躍中 ■平成二十三年度(な)にわ芸術祭新進落語家競演会新人賞 受賞 ◆旭堂南湖 きょくどう・なんこ 1973年8月31日兵庫県宝塚市生まれ。大阪芸術大学大学院卒。九九年三代目旭堂南陵に入門、八番目の弟子となる ■「上方講談ニューウエーヴ」上方講談界のプリンスの異名を持つ ★古典講談の継承、探偵講談の復活、新作講談の創造に意欲的に取り組む。二〇一〇年(文化庁芸術祭新人賞)受賞。令和三年度(滋賀県文化奨励賞)受賞 ◆嘶家(はなし)か 連で頻繁に阿波踊りに参加する等徳島と縁が深い ●一〇年春には歩き遍路で四国八十八か所参りを敢行した ▼二〇二三年三月、竹書房文庫から『滋賀怪談 近江奇譚』を刊行。また、同年四月、徳島県藍住町での《たま・南湖二人会》で「賀川豊彦一代記」を日本初演。どちらも大きな話題を集めた
入場料 ●大学生・一般 前売 一五〇〇円(当日二〇〇〇円) ……小・中・高校生 前売 一〇〇〇円(当日一五〇〇円) ……★電話予約もOKです(↓小西迄 ☎〇八〇・六三八六・二九四六)

二〇二四年 四月二十日(土)午後二時半開演(二時開場) ◆藍住町総合文化ホール◎大ホール ◆全席自由

主催・問合せ ●たま・南湖二人会実行委員会(小西) TEL 〇八〇・六三八六・二九四六 会場所在地 ●徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前32-1(藍住町商工会館そば) 共催 ●藍住町総合文化ホール 共催 ●海野十三の会(小西 ☎〇八〇・六三八六・二九四六) ……特別協賛 ●ツアーリズム徳島神山営業所(☎〇五〇・五三六四・三四二八)